４．報告書、決算報告書等作成方法

１．（財）日本建設情報総合センター研究助成事業実績報告書（様式－３－１）

報告書

① 助成研究に関する報告書は、日本語(Ａ４版：原則縦)で作成し、報告書を収めた電子媒体（ｵﾘｼﾞﾅﾙ（ﾜｰﾄﾞ、一太郎等）及びPDF）を提出して下さい。

② 執筆要領は、原則「土木学会論文投稿の手引き」により行って下さい。

③ 報告書の構成は、表紙（１P）、研究関係者紹介（１～２P）、目次、報告書、参考資料、その他として下さい。

表　　紙

研究関係者紹介

目　　次

報告書(内容)

参考資料

そ の 他

（表紙見本）

(財)日本建設情報総合センター研究助成事業

○○○○○○○○報告書

平成○○年○○月

（研究関係者紹介見本）

助成研究者紹介
ふりがな
○○ ○○
現職：○○大学○○学部教授（○○学博士）
主な著書：○○○○○（○○出版社　平成○○年）

共同研究者紹介
ふりがな
○○ ○○

２．研究成果の要約（様式－３－２）、

電子媒体を提出して下さい。
記載例を参考にして作成して下さい。（Ａ４版１枚で作成）

３．英文サマリー（様式－３－３）

電子媒体を提出して下さい。
記載例を参考にして作成して下さい。（Ａ４版１枚で作成）

４．助成金に関する決算報告書（様式－４）

① 助成金で経費として認めることのできるものは、助成研究の決定を受けた日から期間内に発生した債務に限ります。
② 領収書等は各費用項目毎に一括して添付して下さい。
（軽微なものは必要ありません）
③ 領収書は記名捺印してもらって下さい。ただし、銀行送金及び普通為替の場合は、銀行振込書及び受領書をもって領収書にかえられます。
④ 未払金がある場合には、請求書、契約書をもって領収書にかえられます。
⑤ 領収書は原本を提出して下さい。銀行振込書及び受領書はコピーにても可。

５．打合せ実績一覧表・発表実績一覧表（様式－５）

① 打合せ実績一覧表は主なJACICとの打合せについて記入下さい。メール等での打合せも必要により記入下さい。
② 発表実積一覧表は実績及び今後の予定も含めわかる範囲で記入下さい。

様式－３－２　記載例

研　究　成　果　の　要　約

助成番号	助　成　研　究　名	研 究 者・所 属
第○○○○号	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○に関する研究	赤 坂　太 郎 ○○大学○○学部

（２０字×４０行）

（２０字×４０行）

様式－３－３　記載例

CASE INTRODUCTION ABOUT THE APPLICATION OF ３-D DIGITAL MAP

１.
２. Hoooo,M.[1] Soooono.S.[1] Yamoooto.M.[1] Kooa,M.[2] Yoooooka,K.[3]
３. [1]Japan Construction Information Center [2]Poooohi Research Institute,Inc. [3]Koooai Koooo Co, Ltd

In flood flow simulations are generally used 500-meter or 250-meter gridded data. Recently, 50-meter gridded data are used in some simulations for special purpose. In present, 5-meter gridded data that are equipped by airborne laser measurement become available for flood flow simulations, and especially its utilization is expected in the urban flood flow analyses.

.
.
.

***KEYWORDS*:** *3-D digital map, airborne laser measurement, flood flow simulation.*